

令和5年度の事務事業の評価結果一覧(臨海部国際戦略本部)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	40203020	ナノ医療イノベーション推進事業	その他	ライフイノベーションの推進に向けて、ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)の運営及び研究活動を支援し、キングスカイフロントの中核施設として最先端医療関連の産業振興に貢献するとともに、市民の生活の質の向上につながる研究開発を推進します。	●「ナノ医療イノベーションセンター」の運営等に関する基本協定書に基づく支援の実施(入居率: 90%、目標: 90%) (運営等に関する会議への参加: 67回、目標: 60回) ●研究成果の早期実用化に向けた支援の実施(特許出願件数: 10件、目標10件) ●国等からの研究費獲得支援の実施	304,726	304,726	3	P2
2	40204020	水素戦略・カーボンニュートラル産業推進事業	その他	水素社会の実現に向けた取組を発展させるとともに、脱炭素化の潮流が加速する中においても、川崎臨海部の産業競争力を強化していくための取組を進めます。	●コンビナートのカーボンニュートラル化に向けたプロジェクトを推進(プロジェクト累計件数実績: 14件、目標13件) ●プロジェクト創出・推進に係る企業等との意見交換の実施(関係機関等との打合せ・ヒアリング実施回数実績: 376回、目標: 200回) ●シンポジウム等における情報発信等の実施(シンポジウム等における情報発信回数実績: 26回、目標: 8回) ●「水素等の次世代エネルギーの利活用拡大に向けた連携協定」を東京都及び大田区と締結	43,765	35,202	2	P4
3	40401010	国際戦略拠点活性化推進事業	その他	世界トップクラスの研究者たちが集まり、活発な交流から川崎発の革新的なイノベーションが次々に生まれるエコシステムを構築することで、ライフサイエンス分野における世界最高水準の研究開発拠点を形成します。	●産学・産産連携など拠点活動の活性化を通じた地域産業への波及を促進するため、域内外の企業等のマッチングを新たに11件実施(累計実績: 128件、目標: 95件) ●川崎市産業振興財団にてシェアラボ及びシェアオフィスを開設し、高度な技術を持つ研究者・企業の集積を推進(インキュベーション施設への累計入居企業数: 26社、目標20社) ●キングスカイフロントに関連する研究者等の交流会やセミナーを開催(開催実績82回、目標70回) ●良好な景観形成等を図るために電線類地中化等の整備を推進	316,005	465,711	3	P7
4	40401015	戦略拠点形成推進事業	その他	南渡田地区において、臨海部既存産業との親和性やカーボンニュートラル等の社会動向を見据えた最先端の機能及び高度人材等の集積を進め、持続可能かつこれからの川崎臨海部を牽引する新産業拠点を形成します。	●企業、アカデミア等に対し、新産業拠点として相応しい産業集積や機能導入等に向けたヒアリング等を実施(実績108件、目標60件) ●南渡田地区拠点形成の具体化に向けた協議を実施し、エコシステム構築に向けた基本的な枠組みについて方向性を確認(協議回数: 3回、目標: 4回) ●関係者等との協議、調整を進め、北地区北側の都市計画変更手続きに着手	35,956	21,934	3	P10
5	40401017	臨海部大規模土地利用推進事業	その他	扇島地区等の大規模な土地について、本市の市民サービス向上に寄与するとともに、我が国の課題解決に資する社会的意義のある土地利用転換に向けた取組を推進します。	●早期の土地利用転換に向けた企業、関係機関、学識経験者等へのヒアリングを実施(実績: 117件、目標: 70件) ●学識経験者からの意見聴取や、関係省庁との検討・調整を進め、パブリックコメントの実施を経て、令和5年8月に「土地利用方針」を策定 ●方針策定後は、令和10年度の一部土地利用開始に向け、水素等供給拠点や高度物流拠点等の形成に向けた取組を推進 ●「土地利用方針」に、令和10年度の一部土地利用開始に向け、首都高速湾岸線出入口や国道357号の一部供用開始等を位置づけ、首都高速湾岸線出入口の4ランプ整備について、交通管理者との協議を完了させ、令和6年3月の都市計画審議会に案を諮るなど取組を推進	65,763	45,989	3	P12
6	40401020	サポートエリア整備推進事業	その他	臨海部の機能強化に向けて、交通環境や地域環境の向上に寄与するサポートエリアの整備を推進します。	●大師橋駅前交通広場整備に着手し、下水道管敷設工事を完了 ●塩浜3丁目周辺地区内において、入江崎公園の区域拡大等の都市計画を変更、塩浜26号線拡幅整備に向けた占用工事を実施 ●池上新町南緑道でPark-PFIを活用した公募対象公園施設(コンビニ)を設置、緑道や沿道の大型車駐車場の整備が完成し、7月に運営開始 ●浮島1期地区の本格的土地利用に向け、有識者へのヒアリングや関係部署との協議・調整を実施	230,187	60,406	3	P14
7	40401040	臨海部交通ネットワーク形成推進事業	その他	臨海部の持続的な発展を支え価値を向上させる交通機能の強化をめざし、交通拠点及び基幹的交通軸の整備とともに、交通結節機能の強化と末端交通の充実を図り、臨海部への円滑な移動を実現する新たな交通ネットワークの形成に向けた取組を推進します。	●臨海部における大規模土地利用転換を踏まえ、臨海部全体の交通ネットワークの形成を目指し、実施方針の改定内容骨子案をとりまとめ ●川崎駅～浜川崎駅間のBRTによる補完に向け、運行経路やバス停の検討等を実施 ●大師橋駅周辺の国道409号に企業送迎バス乗降場を整備し、集約化に向けた協議を実施	49,776	111,253	3	P16
8	40401060	臨海部活性化推進事業	参加・協働の場	「臨海部ビジョン」に示す「目指す将来像」の実現に向け、臨海部全体の活性化を図る戦略的マネジメントを推進します。また、臨海部の持続的な発展に向け、企業から活動拠点として選ばれ続け、市民から誇りに思われるエリアとなるよう、新たなイメージの確立に向けた戦略的なブランディングを推進します。	●令和5年6月にリーディングプロジェクトを改定し、新たなリーディングプロジェクトに基づく取組を実施 ●川崎臨海部活性化推進協議会を開催(実績: 2回、目標2回) ●学校等を対象とした企業見学会(実績: 10回、目標: 5回)及び高校生が企業や研究者と連携・交流する事業を実施	42,868	24,979	3	P18

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載状況	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10101070	本庁舎等運営事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の 中枢拠点としての耐震性を確保す るため、建替えの取組を進めます。	●令和5年10月に新しい本庁舎の供用を開 始(令和4年度に完成予定だったところ、新型 コロナウイルス感染拡大の影響により遅れた もの) ●第2庁舎解体・跡地広場整備工事の推進	2,882,496	22,190,598	4	P●●	①「政策体系別計画に記載 のある事務事業」及び「施策 を推進する経常的な事務事 業の中でも特に重要なもの や進捗に遅れのあるもの」を掲 載
2	40205010	地域情報化推進事 業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や 地域経済の活性化を図るため、かわ さきWi-Fiの運用を行うとともに、地域 情報の効果的な発信を図ります。公 共データを市民サービスやビジネス につなげるため、オープンデータの 公開を進め、その効果的な活用を 推進します。	●かわさきWi-Fiの新たな導入、及び出張 所へのアクセスポイントの増設 ●川崎市LINE公式アカウントとかわさきデ ジリを活用した情報発信(川崎市LINE公式ア カウ ント に 登 録 者 数 : 目 標 50,000人、実 績 49,896人) ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事 業 者 等 登 録 数 : 目 標 400団体、実 績 392団体) ●更なるオープンデータの公開(公開デー タ セ ット 数 : 目 標 400件、実 績 404件)(公開デー タ の 月 平 均 ダ ウ ン ロ ー ド 数 : 目 標 6,500件、実 績 6,917件) ●他の自治体等とのマイナンバーによる情報 連 携 の 安 定 的 かつ 円 滑 な 運 用 ●区役所・支所へのマイナポイント支援窓口 の 設 置 及 び 健 康 保 険 証 利 用 の 登 録 作 業 の 実 施 (マイナポイント申込等の支援件数: 実績 44,645件) ●「川崎市デジタル・トランスフォーメーシ ョ ン (DX)推進プラン」に基づく取組の進捗管理の 実 施 及 び プ ロ グ ラ ム の 改 定 ●ワークスタイル変革に向けたテレワークの 更 な る 推 進 や 本 庁 舎 建 替 え に 伴 う 無 線 LAN 環 境 の 改 修 ・ 有 線 電 話 の ス マ ー ト フ ォ ン 化 の 実 施 及 び RPA等 の 活 用 による業務プロセス 改 善 を 推 進 (AIやRPAを導入した業務の件数 (累計): 実績50件) ●NPO法人と連携したスマホ教室等の実施 (実施回数: 28回)	25,113	28,725	3	P●●	②市民サービス等の分類を 記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立 ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	40205020	行政情報化推進事 業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォー メーション(DX)推進プラン」に基づ き、情報関連施策の進捗管理を進め るとともに、マイナンバー制度の効 率的・効果的な運用を図ります。	●「川崎市デジタル・トランスフォーメーシ ョ ン (DX)推進プラン」に基づく取組の進捗管理の 実 施 及 び プ ロ グ ラ ム の 改 定 ●ワークスタイル変革に向けたテレワークの 更 な る 推 進 や 本 庁 舎 建 替 え に 伴 う 無 線 LAN 環 境 の 改 修 ・ 有 線 電 話 の ス マ ー ト フ ォ ン 化 の 実 施 及 び RPA等 の 活 用 による業務プロセス 改 善 を 推 進 (AIやRPAを導入した業務の件数 (累計): 実績50件) ●NPO法人と連携したスマホ教室等の実施 (実施回数: 28回)	289,816	225,987	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	40205030	デジタル化推進事 業	その他	スマートフォンなどから24時間申請 が可能な電子申請システムの構築・ 運用や、市民ニーズが高い施設・窓 口等でのキャッシュレス決済の導入 を推進するなど、デジタル技術を活 かして利便性の高い行政サービスを 提供します。	●電子申請システム「オンライン手続かわ さ き(e-KAWASAKI)」の安定的な運用(電子申 請 シ ス テ ム の 利 用 件 数 : 目 標 500,000件、実 績 519,451件) ●国の環境整備等による、オンライン化に課 題のある手続のオンライン化の実施(オンラ イ ン 申 請 が 可 能 な 手 続 数 : 実 績 2,734手続) ●キャッシュレス決済可能な窓口等の拡大に よ る 利 便 性 の 向 上 (施設・窓口数: 目標54、 実 績 62、決 済 比 率 : 目標20%、実績14.6%)	81,844	65,635	3	P●●	④令和5年度に実施した主な 取組の実績を定量的な数字 を含めて記載
5	40901005	市制100周年記念事 業	参加・協 働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施 行100周年を迎えることから、本市の さまざまな魅力、ポテンシャルを市 内外にアピールする機会と捉え、各種 事業や情報発信等を展開します。	●オール川崎市の推進体制である実行委員 会 の 運 営 (参 画 団 体 数 : 383団体) ●市制100周年に向けたPRの実施 市 内 主 要 駅 に お け る シ ネ イ ド レ ッ シ ン グ、PR動 画 や 広 報 冊 子 の 作 成 等 ●市制100周年記念イベントの実施 「Colors,Future!Summit2023」、「みんなの川 崎祭」等	166,965	170,962	2	P●●	⑤令和5年度の予算額及び 決算額(見込)を記載
6	40901010	シティプロモーション 推進事業	その他	戦略的な情報発信等により、市民の シビックプライドの醸成及び対外的 な都市イメージの向上を図ります。	●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅 力 発 信 ●X、Instagramや動画等を活用した情報発 信 ●民間企業等との連携によるプロモーション の 推 進 ●「かわさきスペシャルサポーター」事業 SNSによる情報発信、広報誌出演、コラボ事 業 の 実 施 ●ブランドメッセージの理念であり川崎の価 値 である「多様性」をより多くの市民に共感 を も っ て 受 け 止 め て もら う た め の、川崎ゆかりの 著 名 人 が 詠 んだ「5・7・5作品」を収録したデ ジ タル 絵 本 の 公 開 と、川崎への思いを広く市民 か ら 募 集 す る 市 民 参 加 型 企 画「かわさきう ろ ろ5・7・5」の実施及び入賞作品を収録した デ ジ タル 絵 本 の 公 開	45,543	44,704	4	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40901020	国際交流推進事業	イベント 等	海外からの視察受入れや(公財)国際 交流協会との連携により、行政だ けでなく市民による国際交流を推進 します。	●川崎市長をはじめとした訪問団が韓国・富 川 市 を 訪 問 し、富川世界B-boy大会開幕式・ 大会視察その他市内施設視察を実施 ●ウーロンゴン市との交流について、川崎 ジュニア文化賞実行委員会と連携し、大賞受 賞者として、ウーロンゴン市副市長とのオンライン 交 流 会 を 実 施 ●ラテンアメリカ及びカリブ海諸国グループ所 属の大使等が川崎港を訪問し、川崎市長との 意 見 交 換 及 び 川崎港・川崎マリエン視察を実施	36,886	26,106	3	P●●	⑦参考資料における当該事 務事業の評価シートの掲載 ページを記載